

【令和 5 年度 薬剤部 活動・業績】

【英文原著】

- 1) Masami Tsuchiya, Taku Obara, Masafumi Kikuchi, Nariyasu Mano.
The prevalence of end-of life chemotherapy and targeted therapy in Japan, assessed using a health claims database.
Cancer Chemotherapy and Pharmacology. 2023, Vol.91, 501-506
- 2) Hirotoishi Iihara, Mototsugu Shimokawa, Hiroko Bando, Yoshimi Niwa, Yutaka Mizuno, Yoshihiro Kawaguchi, Mika Kitahara, Akari Murakami, Masaaki Kawai, Kazushige Ishida, Makoto Takeuchi, Kazuhiro Ishihara, Tomokazu Iyoda, Takumi Nakada, Atsuko Ogiso, Yasuyuki Kojima, Fumiyoshi Kumagai, Aya Sawa, Ryutaro Mori, Kosuke Higuchi, Tomoko Furuta, Yoshiaki Kamei, Masami Tsuchiya, Azusa Terasaki, Senri Yamamoto, Mai Kitazawa, Mai Okazaki, Akio Suzuki, Manabu Futamura.
Doublet or Triplet Antiemetic Prophylaxis for Nausea and Vomiting Induced by Trastuzumab Deruxtecan: an Open-Label, Randomized, and Multicenter Exploratory Phase 2 Study.
Journal of Cancer. 2023, Vol.14, 2644-2654
- 3) Yuichi Tasaka, Takeshi Uchikura, Shiro Hatakeyama, Daisuke Kikuchi, Masami Tsuchiya, Ryohkan Funakoshi, Taku Obara.
Evaluation of hospital pharmacists' activities using additional reimbursement for infection prevention as an indicator in small and medium-sized hospitals.
J Pharm Health Care Sci. 2024;10(1):6. Published 2024 Jan 10.
- 4) Senri Yamamoto, Masami Tsuchiya, Hirotoishi Iihara, Yoh Hayasaki, Kyoko Hori, Yasuo Kumakura, Daichi Watanabe, Hideki Sakai, Satoshi Nakagawa, Akiko Kudoh, Hajime Oishi, Nobuhiro Kado, Makiko Go, Kota Mashima, Takashi Uchida, Moeka Yasue, Akimitsu Maeda, Kimihiro Nishino, Koji Matsumoto, Shinya Sato, Yutaka Ueda, Kensuke Tomio, Katsuhisa Hayashi, Motoki Takenaka, Masahiko Mori, Hiroaki Kajiyama, Yoshimasa Bomoto, Shiro Suzuki, Takuma Ishihara, Akio Suzuki, Masakazu Abe.
Proposal for Classifying the Emetogenicity of Oral Anticancer Agents with a Focus on PARP Inhibitors: A Prospective, Observational, Multicenter Study (JASCC-CINV 2002)

- 5) Kaori Takahashi, Ryuji Uozumi, Toru Mukohara, Tetsu Hayashida, Midori Iwabe, Hirotooshi Iihara, Kanako Kusuhara-Mamishin, Yuko Kitagawa, Masami Tsuchiya, Mika Kitahara, Aiko Nagayama, Shinkichi Kosaka, Yoshimi Asano-Niwa, Tomoko Seki, Koji Ohnuki, Akio Suzuki, Fumiko Ono, Manabu Futamura, Hitoshi Kawazoe, Tomonori Nakamura.

Proton Pump Inhibitors and Cyclin-Dependent Kinase 4/6 Inhibitors in Patients With Breast Cancer.

The Oncologist, 2024, XX, 1-9

[和文原著]

- 1) 河添仁, 土屋雅美, 藤堂真紀, 原梓, 大西友美子, 大里洋一, 堀里子 :
「病院薬剤師のキャリアビジョンに対する意識調査」
YAKUGAKU ZASSHI, Vol.143, No.8, p.683 - 691
- 2) 菊池大輔, 土屋雅美, 畠山史朗, 田坂祐一, 内倉健, 舟越亮寛, 小原拓 :
「病院薬剤部門における医薬品リスク管理計画 (RMP) の利活用実態の解明」
日本病院薬剤師会雑誌, 第 59 巻 8 号, p.833 - 839
- 3) 酒井隆全, 佐藤ユリ, 畠山史朗, 菊池大輔, 土屋雅美, 近藤悠希, 佐藤泉美, 岡田裕子, 小原拓 : 「添付文書で妊婦に対して禁忌に設定されている医薬品の特定と国際比較」
医薬品情報学, Vol.25, No.4 (2024) , p.211 - 219

[和文・その他]

- 1) 五安城英由子, 佐々木理衣, 門馬仁美, 土屋雅美 : 「77. 患者説明シート① がん薬物療法中の「しびれ」とは？」 「78. 患者説明シート② しびれがあるときの生活の工夫」
YORI-SOU がんナーシング, 2023. Vol.13
- 2) 土屋 雅美 : 「1.4 分布 (z 分布, t 分布, χ^2 分布, F 分布)」
「3.2.6 複数の薬の効果に差があるかどうかを検定したい」
「3.2.10 2 つの変数の間の直線関係の強さを検定したい」
「4.1.2 2 つのグループの母平均の差を推定したい」
調剤と情報 2023.7 増刊号, こんなときはどの検定? 臨床研究から学ぶ “逆引き” 統計 (Vol.29 No.10) , p.45 - 50, p.204 - 208, p.224 - 228, p.244 - 247

- 3) 土屋 雅美：「患者中心のがんチーム医療」を J-TOP で学ぶ
週刊 医学界新聞, 2023 年 9 月 4 日, 第 3531 号, p.3
- 4) 土屋 雅美：「ふるさと紹介 杜の都は伊達じゃない！？秋の仙台満喫グルメ（マイナー編）」
東京都病院薬剤師会雑誌, 2023 年 9 月号 Vol.72, No.5, p.50 - 51
- 5) 小原拓, 内倉健, 菊池大輔, 田坂祐一, 土屋雅美, 畠山史朗, 舟越亮寛：令和 4 年度学術委員会学術第 3 小委員会報告「病院薬剤部門の現状調査および診療報酬改定特別調査データの利活用推進に関する調査・研究」
日本病院薬剤師会雑誌, 第 59 巻 10 号, p.1153－1155
- 6) 土屋 雅美：5 エキスパートが注目する最新エビデンスをアップデート！「35 がん支持療法」
Evidence Update 2024, p.193 - 196（南山堂）

【国内学会】

- 1) 酒井隆全, 佐藤ユリ, 畠山史朗, 菊池大輔, 土屋雅美, 近藤悠希, 八鍬奈穂, 佐藤泉美, 岡田裕子, 小原拓：「周産期医薬品情報の創出のための基盤構築に関する研究（第一報）」（課題研究：口頭）
第 25 回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 京都, 2023 年 6 月 10～11 日
- 2) 菅原(鈴木) 義紀：「がん患者における抗菌薬適正使用支援のポイント」
青森県病院薬剤師会学術集会, 青森, 2023 年 7 月 1 日
- 3) 齋藤潤栄, 森兼啓太, 佐和章宏, 三木祐, 篠原真理子, 潮平英郎, 小林薫, 菅原(鈴木) 義紀, 折田富之, 長内克嘉, 白野倫徳, 小山和明, 上村祐人, 仲松正司, 井上隆俊, 菊地義弘：「感染管理システム施設連携研究会による注射用抗菌薬の使用動向および耐性菌分離率に関する国内共同サーベイランス」（口頭）
第 38 回日本環境感染学会総会・学術集会, 横浜, 2023 年 7 月 20～22 日
- 4) 佐藤美和, 小野あや子, 永野亜津沙, 星友香, 岡嶋みどり, 三上貴弘, 加藤浩：「当センターにおける免疫チェックポイント阻害剤投与前の心スクリーニングの状況」
第 6 回日本腫瘍循環器学会学術集会, 神戸, 2023 年 9 月 30 日～10 月 1 日
- 5) 土屋 雅美：シンポジウム 17. 副作用自発報告データベース（JADER）での研究をはじ

めよう～落とし穴には気を付けて！～（オーガナイザー・シンポジスト）

「JADER に含まれる報告の質評価と質向上への取り組み」（演者）

第 33 回日本医療薬学会年会，仙台，2023 年 11 月 3～5 日

- 6) 土屋 雅美：シンポジウム 44. 「The progress of international exchange program in oncology pharmacy practice」（オーガナイザー・座長）

第 33 回日本医療薬学会年会，仙台，2023 年 11 月 3～5 日

- 7) Keisuke Ikegami, Shungo Imai, Osamu Yasumuro, Masami Tsuchiya, Naomi Henmi, Mariko Suzuki, Katsuhisa Hayashi, Chisato Miura, Haruna Abe, Hayato Kizaki, Ryohkan Funakoshi, Satoko Hori. 「External Validation of a Risk Prediction Model of Denosumab-Induced Hypocalcemia Developed by Analysis of Hospital-Based Administrative Database」（ポスター）

第 33 回日本医療薬学会年会，仙台，2023 年 11 月 3～5 日

- 8) 河添仁，土屋雅美，藤堂真紀，原梓，大西友美子，堀里子：「病院薬剤師のキャリアビジョンに対する意識調査」（ポスター）

第 33 回日本医療薬学会年会，仙台，2023 年 11 月 3～5 日

- 9) 瀬戸真由美，渡邊香奈，五安城英由子，門馬仁美，高子利美，佐山幸，土屋雅美，大塚和令：「当院における患者支援アピランスケアの取り組み～告知からお看取りまでのアピランスケア～」（ポスター）

第 21 回日本臨床腫瘍学会学術集会（ハイブリッド開催）名古屋，2024 年 2 月 22～24 日

- 10) 土屋 雅美：BPACC セッション. タイトル：専門医療機関連携薬局の推進に向けた薬局 BPACC 会議（パネリスト）

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2024，神戸，2024 年 3 月 2～3 日

- 11) 土屋 雅美：シンポジウム 19. テーマ：臨床現場と大学の協働によるエビデンスの創出と次世代を担う後進育成：「どうする大学院？社会人博士課程修了までの道のりと研究の展望」（オーガナイザー・座長・シンポジスト）

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2024，神戸，2024 年 3 月 2～3 日

- 12) 三浦千里，土屋雅美，江沼圭一，猪岡京子：「実臨床における Polatuzumab vedotin 併用化学療法の副作用発現状況」（ポスター）

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2024，神戸，2024 年 3 月 2～3 日

- 13) 内田敬：「カペシタビン投与患者に発現した手足症候群と外的環境との関連：パイロット試験」（ポスター） **優秀演題**

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2024, 神戸, 2024 年 3 月 2～3 日

【講演】

- 1) 土屋 雅美：「乳がんチーム治療で薬剤師をうまく活用する 3 つの方法」
第 2 回ブレストカンファレンス in 県南（Web 開催）, 2023 年 4 月 4 日
- 2) 土屋 雅美：「『がんチーム医療』とは？もう一度考えてみよう」
Japan TeamOncology Program チームオンコロジーセミナーオールジャパン 2023, 千葉, 2023 年 5 月 20～21 日
- 3) 土屋 雅美：Lecture 1 「外来化学療法室の効率的な運用に向けて」
GAIRAI - 外来化学療法運用効率化のためのワークショップ - （Web 開催）, 2023 年 6 月 10 日
- 4) 土屋 雅美：「そうだ、学位を取ろう ネクストステップのための社会人大学院入学」
令和 5 年度 第 1 回熊本大学薬学部卒後教育研修会 社会人大学院のススメ（第 2 回） - 薬剤師の学位取得 - （Web 開催）, 2023 年 8 月 31 日
- 5) 土屋 雅美：「再発乳がん治療における薬剤師外来の役割～薬学的管理の ABC～」（パネリスト）
Pfizer Breast Cancer TOPICS in Ibaraki（ハイブリッド開催）土浦, 2023 年 9 月 28 日
- 6) 土屋 雅美：「薬剤師外来を通して考える脳腫瘍患者の ACP 支援」
第 61 回日本癌治療学会学術集会学術セミナー42, 横浜, 2023 年 10 月 21 日
- 7) 土屋 雅美：「多職種で取り組む irAE 対策～地方のがんセンターの場合～」
irAE マネジメントセミナー（Web 開催）, 2023 年 10 月 23 日
- 8) 林 克剛：「がん化学療法における薬剤師の取り組み」
がん化学療法 WEB セミナー ～チームで考えるボディーポッドの最適な運用～（Web 開催）, 2023 年 10 月 25 日
- 9) 土屋 雅美：「多職種で取り組む irAE 対策」

AZ BTC Expert Seminar, 仙台, 2023 年 10 月 27 日

- 10) 三浦 千里：「白血病と薬物治療～薬剤師の目線から～」
第 55 回血液学入門セミナー（ハイブリッド開催）仙台, 2023 年 11 月 8 日
- 11) 林 克剛：テーマ「血液がん」
宮城がん認定薬剤師アカデミー（Web 開催）, 2023 年 11 月 9 日
- 12) 菅原(鈴木) 義紀：「がんセンターにおける抗菌薬適正使用支援」
2023 年度 第 2 回宮城県病院薬剤師会感染対策セミナー（Web 開催）, 2023 年 11 月 25 日
- 13) 林 克剛：「当院における緩和ケア」
第 13 回名取市薬薬連携がんセミナー（Web 開催）, 2023 年 11 月 29 日
- 14) 土屋 雅美：「免疫療法の副作用対策」
第 13 回名取市薬薬連携がんセミナー（Web 開催）, 2023 年 11 月 29 日
- 15) 土屋 雅美：「抗がん薬による皮膚障害：発見から副作用報告まで」
がん薬物療法に伴う皮膚障害セミナーin 宮城（Web 開催）, 2023 年 12 月 6 日
- 16) 土屋 雅美：「継続的な副作用報告の質のモニタリング」
AMED 委託研究 医薬品等規制調和・評価研究事業 副作用報告研究班 2023 年度第 1 回 WEB 講演会（Web 開催）, 2023 年 12 月 23 日
- 17) 菅原(鈴木) 義紀：「宮城県内の感染ネットワークを活用した抗菌薬適正使用支援の取り組み」
日本化学療法学会 第 5 回 AST 講習会（Web 開催）, 2024 年 1 月 24 日

【院内研修】

- 1) 角田 聡：「看護業務と法律－薬剤（関連）法の視点から」
臨床指導者研修 第 2 回レベルⅣ研修, 2023 年 6 月 30 日
- 2) 土屋 雅美：「薬剤『ハイドレア®（ヒドロキシカルバミド）』」
令和 5 年度 第 5 回 CPC, 2023 年 9 月 26 日

- 3) 菅原(鈴木) 義紀：「抗菌薬をより有効に使うために知っておきたいこと」
感染対策リンクナース会, 2023 年 12 月 12 日
- 4) 江刺晶央, 鈴木真理子, 梅田貴祝, 佐藤淳子, 猪岡京子：「当院における医薬品廃棄に関する現状と課題」
第 20 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2024 年 2 月 17 日
- 5) 原崎頼子, 菅原(鈴木) 義紀, 小松弘香, 斎藤陽, 鎌田真弓, 遠宮靖雄, 佐々木治：「血液内科における血液培養陽性症例の検討」
第 20 回宮城県立がんセンターフォーラム, 2024 年 2 月 17 日

【教育活動】

- 1) 学生実習
東北医科薬科大学薬学部 病院実務実習指導：2023 年 11 月 20 日～2024 年 2 月 9 日（3 名）
- 2) 研修生受入
ひかり薬局 薬剤師：2021 年 4 月～（1 名）（2026 年 3 月までの予定）
仙台医療センター 薬剤部 薬剤師：2021 年 6 月～（1 名）（2026 年 5 月 30 日までの予定）
- 3) その他
土屋 雅美：「がん化学療法と薬剤師・薬剤師外来」
奥羽大学薬学部講義（実践臨床薬剤師論）, 2023 年 6 月 19 日（郡山）

土屋雅美, 小原拓：「Real world data による薬剤疫学研究と臨床試験」
東北大学薬学部講義（医療情報学）, 2023 年 7 月 18 日（仙台）

土屋 雅美：「がん薬物療法概説 がん治療で用いられる薬剤の種類と特徴」
筑波大学 2023 年度がん病態栄養専門管理栄養士養成研修, 2023 年 8 月 30 日（オンライン）

土屋 雅美：「がん薬物療法概説 薬剤による食事・栄養の影響」
筑波大学 2023 年度がん病態栄養専門管理栄養士養成研修, 2023 年 9 月 20 日（オンライン）

鈴木 真理子：管理栄養士臨地実習：2023 年 9 月 6 日
(尚絅学院大学 健康栄養学群 健康栄養学類 3 年 2 名)

邊見 直巳：管理栄養士臨地実習：2023 年 10 月 26 日
(宮城学院女子大学 食品栄養学科 3 年 3 名)

土屋 雅美「令和 5 年度 1 年次進路講演会」
宮城県宮城野高等学校, 2023 年 11 月 14 日

[新聞記事等]

業界

東京都病院薬剤師会雑誌, 2023 年 5 月号 Vol.72, No.3, p.121 - 128

見出し：広報出版部特別座談会 病院薬剤師のキャリアパス (後編)

ジャパンチームオンコロジープログラム (パンフレット)

土屋雅美：J-TOP は、世界とつながる扉

HITACHI Lab SCOPE, 2024, Vol.67, p.10 - 11

菅原(鈴木) 義紀：Lab VOICE「宮城県立がんセンター」

一般

宮城県立がんセンター広報誌「せりなべ 夏号」Vol.5, 2023 年 7 月

知ってる？がん専門薬剤師のオハナシ「聞いてみた がん専門薬剤師として心がけていること」

土屋雅美, 三上貴弘, 内田敬, 林克剛, p10